

公共交通に親しむ日の実施について

1 趣旨

岡崎市総合交通政策の基本目標のひとつである「環境にやさしい交通体系の整備」の達成に向け、人々の交通手段利用に関する意識を変えることで公共交通に転換してもらう方策（モビリティ・マネジメント）の一環として、平成 20 年度から平成 24 年度までの 5 年間、秋の市民まつりに合わせた 2 日間を「公共交通に親しむ日」として設定し、行政、交通事業者、市民等が連携して、次世代を担う子どもたちが公共交通に親しみ、公共交通の重要性を知ってもらう取り組みを実施してきました。

今年度も平成 24 年度までの 5 年間と同様に、秋の市民まつり開催に合わせて「公共交通に親しむ日」を設定し、利用促進につながるような取り組みを実施します。

2 日時

平成 25 年 11 月 2 日（土）、3 日（日）

3 場所

岡崎市一円、殿橋下流乙川河川敷（秋の市民まつり会場）

4 主催

岡崎市交通政策会議

5 予算

1, 077, 000 円

6 実施項目（案）

(1) 市内路線バス・まちバスの小学生運賃の無料化

実施内容

秋の市民まつりの 2 日間、わくわくカードの提示により、市内路線バス及びまちバスにおいて、小学生運賃を無料化。

ねらい

- ・無料化による小学生へのバス利用の動機付け
- ・小学生に付き添う保護者へバス乗車の機会を設ける。

(2) パーク&バスライド体験

実施内容

秋の市民まつりの 2 日間、秋の市民まつり会場と駐車場を結ぶバスの運行。

ねらい

- ・パーク&バスライドの体験
- ・バスを利用する機会を設ける。